

北部地域活性化委員会 まちづくりニュース

Vol. 1

目次

- ① 北部地域活性化委員会を開催しました！
- ② 当日の様子をお伝えします！
- ③ 他市事例紹介
- ④ グループ討議での意見



1. 北部地域活性化委員会を開催しました！

日時：令和5年6月1日(木)19:00～21:00(平野町公民館で開催)

議事：・馬越地区の意見の紹介

・土地利用構想骨子(たたき台)案の確認 ※

・「あったらいいもの」に関するグループ討議

➢当日は、30名の方が参加されました。

➢グループ討議では各部会に分かれ、他市事例を参考に北部地域への「あったらいいもの」について意見交換しました。

※土地利用構想とは、地域とともにまちの将来像を定め、その実現に向けたまちづくりの方向性を示すものです。

2. 当日の様子をお伝えします！

土地利用構想骨子案の確認



北部地域の目指す将来像について確認しました。

「あったらいいもの」に関するグループ討議



各部会に分かれ、市の担当者から他市事例紹介を受け、北部地域では何ができるか議論しました。



3. 他市事例紹介

説明のあった事例の一部をご紹介します！

(若者定住部会・高齢社会対応部会は課題の深堀を行いました。)

農業経営部会

観光農園、クラインガルテン(滞在型市民農園)などの事例が紹介されました。



観光農園(おりがみ農園)

観光資源開発部会

道の駅やキャンプ場・グランピングなどの事例が紹介されました。



グランピング(THE FARM)

教育・文化等複合施設部会

古墳公園や地域資源を巡れるマップづくりの事例が紹介されました。



大安場史跡公園(福島県郡山市)

4. グループ討議での意見

他市の事例を参考に「北部地域では何ができるのか…」活発に意見交換しました！
グループ討議で出た主な意見をご紹介します。

農業経営部会	観光資源開発部会 
<ul style="list-style-type: none"> ・人を受け入れるための施設が必要！ ➢ワーキングホリデーや農泊のため、無料で使える施設等が必要 ・個人でやるのではなくチームで取り組む！ ➢個人では対応が難しいので、営農支援やシステム作りなどをチームで取り組み、体験型の農業を実現させたい ・新しいことにはノウハウが必要 ➢紹介事例を実現するにはノウハウをもった人を引き寄せることが重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・SICの利用者を増やすためには… ➢高速道路から下りてきてもらうには、市民がSICを経由して外出するには何が必要かが焦点になる ➢お客さんは全国区になるので、北部地域だけではなく広い範囲で捉えるべき ・観光客が生活圏に入らないようにしたい ➢今の集落の生活は守りたい ➢観光客だけでなく、地域住民にとって利のある施設がほしい
教育・文化等複合施設部会	用地整備部会
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財センターを北部地域へ ➢地域資源を巡る教育・文化の拠点として文化センターが必要 ➢文化財センターに隣接して多目的なイベントができる空間を設け、キッチンカーを呼びたい ・古墳+観光施設の融合が必要！ ➢産直、ドッグラン、キャンプ場が公園等と複合していることが集客には大事である ・マップ作りで地域資源を巡れるように… ➢保健所と連携して西郷校区のウォーキングマップを作成中(4コース) 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業用地の実現には地元の協力が不可欠 ➢バイパス道路を実現するためには新たな産業用地が必要なので、地元としても協力していくことが必要 ・民間活力を使い人が集まる拠点となる施設を！ ➢継続的な集客を確保するには民間企業による運営が必要 ➢上記によって、校区内外で雇用が発生する可能性がある ➢広い駐車場とトイレがある拠点が必要
若者定住促進部会・高齢社会対応部会	
<ul style="list-style-type: none"> ・交流を促進するには場所だけでなく、使い方も重要！ ➢場所だけでなく何をやるかが必要、目新しいことをやると若い人がくるかも(ウォーキングマップ等) ➢いつでも自由に集まれる場所、遊び場が子どもたちには必要 ➢施設をつくる前にイベントを試してみることも効果的かもしれない ・北部地域に住み続けてもらうには…？ ➢通勤は車で行けるが、子育て世代、高齢者が住み続けるには交通の便が重要 ➢空家の活用や貸農園など交流人口を増やすと仕組みが出来たら面白い 	

お問合せ

北部地域活性化委員会委員長 加藤正俊 ☎090-3553-7852

豊橋市建設部 道路建設課 七原優人

☎(0532) 51-2501

✉hokubupj@city.toyohashi.lg.jp